

土淵町まちづくり目標 「一人ひとりの熱意と活力で持続可能なまちづくり」

- ・子どもの居場所を作るとともに、学力向上を目指した。学校や家庭、地域の協力のもと、児童の安心安全な放課後の居場所づくりと、家庭学習の習慣化を目的に実施した
- ・実施場所は土淵小学校 図工室
- ・6月14日(火)から12月14日(水)までのうち33回実施 延べ828名が参加 (夏休み期間は中止)



みんなの勉強部屋 (なかよし勉強ルーム)

- ・支え合い事業の一環として地域交通対策支援（通院、買い物等の移動）を実施。
- ・送迎車両はレンタカー、ボランティア運転手で運行
- ・運行回数33回 利用者数延べ46名利用
- ・クリスマスプレゼント事業（一人暮らし高齢者70名へ防災グッズをプレゼント）
- ・一部地域で高齢者への除雪支援を実施

地域で支え合う (地域交通支援)



土淵町 まちづくり協議会

佐々木喜善祭



- ・「遠野物語」の話者である先人佐々木喜善先生を偲び、偉業と功績を後世に伝えるため、命日である9/29に開催
- ・佐々木喜善の墓参りと伝承園記念館胸像前での献花を行い、150名が参加した
- ・伝承園の中庭で行う「偲ぶ会」は中止とした

農村公園 花いっぱい運動



- ・農村公園花壇及び地区センター敷地内の花壇を整備、花植えを行い、通年を通して花の管理を行った
- ・事業実施に当たっては、土淵町老人クラブ連合会に協力をいただいた